

2002年8・9月合併号

Enfanter ● No.281

# あんふぁんて

Enfanterとはフランス語で

①子を産む ②(計画などを)考え出す ③(作品などを)創り出す、の意

あんふぁんてを覚えてくれた人  
カワセンラーをやっているその人に  
自分探しの先輩として聞いてみた

「子育てのしんどい時期

どれくらいありましたか」

「十年かな、ながーいトンネルが」

「えー十年も……」

保育園、仕事、夫とケンカといった

バタバタした暮らし、

どなったり、泣いたり、

右往左往する毎日

自分を探し続けて十年たった

家族との生活が楽しくなった

自分の中のちがいが抜けた

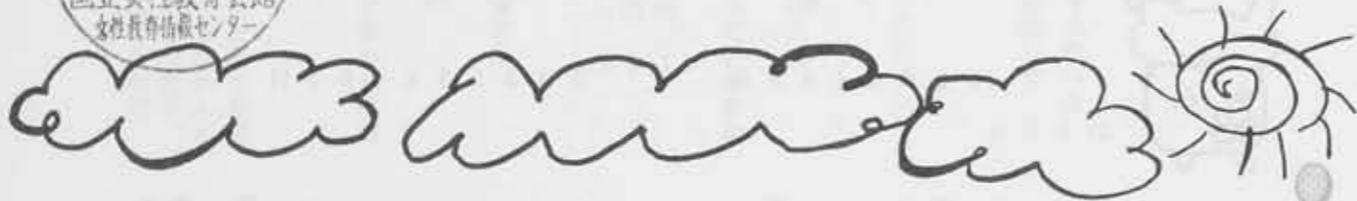
ガンバラなくなった

ラクになった

詩・大野

イラスト・大野

逐次刊行物  
+ 14.8. 8 文  
国立女性教育会館  
女性教育情報センター



【特集】

あんふぁんての昨日・今日・明日 P2

・交流会で話し合いたいこと P8 ・あんふぁんての今後と私 P9

・あんふぁんてからあんふぁんてへ P10 ・情報コーナー P12

【特集】

あんふぁんての

昨日・今日・明日

12002年度来期案アンケート報告



あんふぁんての一年は毎年10月に始まり、9月に終わります。そして新しい10月を前に、あんふぁんてのこれからの活動の方向を決める「来期案決定会員交流会」が、今年も8月末に開かれます。(今年は8月28日)

この一年、自分は、そしてあんふぁんては何をして来たのか？そしてこれからの一年、自分はしてあんふぁんては何をしていきたいのか？それぞれの思いの詰まった来期案アンケート(5月に実施)の結果を見ながら、一緒に考えていきましょう。

なお、今回の回答数は29。先月号に載っていた会員数(4月の会員数と書いてありますが、実際は5月末の会員数です)が318名だったので、全員の1割弱という回答率の低さでした。会員減だけでなく、活動自体も停滞気味のため？

でも、『お産サイドブックⅡ』が評判上々、売れ行き好調なのを追い風に、なんとかみんなで未来を切り開いていきましょう。(アンケートまとめ・伊藤・杉下・中唐・高橋)

【あなた自身について】

- 1. 関心を持っていること
  - 趣味、勉強、活動 11
  - 仕事、再就職 7
  - 子ども、子育てをめぐる問題 5
  - 環境、エコロジー、農業 4
  - 自分の生き方 4
  - 学校のこと 3
  - 女性の問題 3
  - 心身の健康 3
  - 社会問題 2
  - パートナーや家族との関係 2
  - 友だち 2

2. 悩んでいること

- 仕事
  - 子どものこと 6
  - 子育て、しつけ、子どもの教育 5
  - 自分の健康 4
  - 両親のこと 4
  - 子どもの親どうしの関係 3
  - 時間がない 2
  - 友だちがいない 2
  - 夫との関係 2
  - お金がない 2
- 毎日の生活、人生、自分がくすんでいる
  - 何をやりたいのかわからない 2



3. やりたいけれど我慢していることはありますか？

- ある
  - 趣味、勉強、活動 8
  - ひとりの時間をもつ 5
  - 旅行、留学 3
  - 外食、飲み会 2
  - 仕事をしたい、磨きたい 2
  - 自分の部屋がほしい。その他に「誰でもどうぞ」のオープンスペースなんぞ作れたらいいな。 2
  - 子どもを預けること 2
  - 恋愛。ガマンというよりムリ。してみたいと思いませんか？ 2
  - あります。しかし、まったくあきらめてはいず、着々と計画しています。 2
- ない
  - がまんせず、やってしまっている 2
  - やりたいことがない。意欲がわかない。 2

4. 子育てで自信がないと感じたときどうしますか？

- 人と話す(友だち、子育ての先輩 13、夫 5、実母・姉 4、保健所・児童相談所など専門家 2)
- 本を読む 4
- 文章にする、投稿する 2
- 手抜きして気分転換 2
- 子育て支援の講座などを受ける 2

【あんふぁんてについて】

- 1. 入会のきっかけ
  - 新聞・雑誌の記事等を読んで 12
  - あんふぁんての本を読んで 5
  - 橘さんの「子どもに手を」を読んで 5
  - HPを見て 3
  - 会報を見て 3
  - 事務局におじやまして 3
  - 朝日新聞社主催の講演会 3
  - 友人が入会していたから 3
  - 子どもができたから 3
  - モンテッソーリの子どもの家の入園 3
- 2. 入会してからどのくらい経っていますか
  - 半年以下 4
  - 1-2年未満 1
  - 2-3年未満 2
  - 3年以上 1
  - 5年以上 20

3. この一年で退会したいと思ったことがありますか

- ある 6
- ない 23

4. あると答えた理由や思いとどまった理由

- ちよっと会費が高い
- 経済的に苦しい時期があった
- 子どもが大きくなり、切実だった焦りや閉塞感が他人事のようになり、切実なあんふぁんての必要性が感じられなくなったが、いろいろな意見を読むと刺激になるので



- ・おいしいものを食べる 8
- ・開き直る 8
- ・子どもといっぱい遊ぶ 8
- ・一人の時間を作る 7
- ・自信なんてもともとからない 7
- ・子ども本人に任せる 5

5. この一年趣味・仕事などを力を入れたことは？

- 地域などの活動 8
- 趣味 8
- 仕事 7
- 勉強、再就職の準備 5
- 家の掃除、整理 2
- 健康 2
- あんふぁんて、HP作り、特集担当 2
- 不登校気味だった我が子への対応 2
- 子どもの通院、リハビリ 2
- 何もできなかった 2
- 出産に向けての準備、出産 2
- 自分の生き方について色々考えた 2
- できるだけ身をかまった(鏡を見て自分が嫌いにならないように) 2

☆まとめ担当者から

時間がないなかでも、やりくりして地域の子育て支援の活動などに取り組んでいるという人が複数いらしたのに感心しました。自分の仕事や趣味の世界を大切にしている人が多く、刺激になります。(伊藤)

6. あると答えた方はどういうきっかけでしたか。

- 近隣の会員と連絡をとりあった 8
- ワークショップ、イベントなどに参加 8
- 特集を担当した 4
- 事務局へ行った 4
- 会報の記事を見て、グループ活動をしている人に連絡を取った 4
- グループ活動 4
- 近くに転動してきた会員の紹介が会報に載ったので、手紙を出した 4
- 回覧ノートの誘いの手紙をもらった 4
- 交換ノートに参加 4
- 文通をしている 4
- 企画計画へのお誘いや講演会の案内・HP作りで事務局と連絡を取った 4
- お互いの家を行き来した 4
- 子どもの預け合い 4
- 保険のお薦め 4

- ◇会ってみてどうでしたか
- ・うれしく思った、話が合った
- ・パワーをもらった。やる気が出た
- ・あんふあんでをより身近に感じた
- ・今では素敵な友だち関係
- ・多くの友だちができてよかった
- ・もつと付き合いを深めたい人たちがばかり

2 8

7. ないと答えた方へ。  
今後会ってみたくありませんか

- ・はい 4
- ・いいえ 1

8. この一年の会報はどうでしたか

- △音羽事件にみえる、「私」▽
- ・背筋がぞっとした事件でした
- ・もつと掘り下げたい
- ・この事件に近いことがあった
- ・担当したので、自分がよくみえた
- ◇興味を持ってなかった方のコメント
- ・犯人の気持ち理解できないので
- △高齢者問題④▽
- ・どつぶりつかっています
- ・子育ての次はこれと感じた
- ・近い問題です
- ・ヘルパーをしているが、独身の私は自分の老後はどうなるの？
- ◇興味を持ってなかった方のコメント
- ・あまり実感がありません
- △パソコン・携帯時代の・・・▽
- ・メールばかりしている二十代、二十四時間人と繋がっていないと不安だとか。孤独に

耐えられることも大人の条件の一つでは？  
まるつきりおんちなので、つらいです

- ◇興味を持ってなかった方のコメント
- ・パソコンや携帯でコミュニケーションをとること自体が好きではないので
- ・パソコンも携帯もないのでピンとこない
- △来期案アンケート▽
- ・会員減をどうしたら：
- △子どもの自立を考える▽
- ・もう一度特集をして欲しい
- ・すごく良かった
- ・担当した。いろんな意見が面白かった
- ・年上の子どもさんの話が聞いてうれしい
- ・子どもの自立の前に、自分があやしいな
- △子どもを預けること▽
- ・「預けること」への皆さんの思いが伝わってきた
- ・改めて考え直しました
- △性・SAY・生▽
- ・また、続きがあるといいな
- ・生の声に驚きがあった
- ・普段なかなか率直に話せないのが良かった
- ◇興味を持ってなかった方のコメント
- ・人前で話にくいデリケートな部分が多いから
- ・子どもはまだ小さいため
- △自分の生き方について▽
- ・読んでほっとしたし、新たな気持ちになった
- ・今の自分自身に合うテーマだった
- ・力づけられます
- ・人目を気にするかしなないかで、こだわりが違ってくる



	特集テーマ	興味深かった	興味がもてなかった	どちらともいえない
2001.5月	音羽事件にみえる、「私」	22	2	
6月	高齢者問題④	16		1
7月	パソコン・携帯時代のコミュニケーションは	12	3	
8・9月	来期案アンケート	13	1	
10月	子どもの自立を考える	18		
11月	子どもを預けること	13	2	
12月	性・SAY・生	15	6	
2002.1・2月	自分の生き方について	22	2	
3月	なぜ、テロはおこったの？	18	4	1
4月	役割を取り払った私	20	1	

- △なぜ、テロはおこったの？▽
- ・こういう問題も取り上げるって素晴らしい。
- ・あんふあんでだからこそですね
- ・少し物足りなかった
- ・身近ではあまり話題にならない
- ・半分興味を持ったけど、やっぱり難しい
- ◇興味を持ってなかった方のコメント
- ・勉強不足でコメントできなかった
- △役割を取り払った私▽
- ・主婦しか出来ないと思っていた自分が主婦が出来なかった。ずぼらなので
- ・生き方にも通じるものがあり、大変興味深かった

9-1. 今後特集で取り上げて欲しいと思うテーマは何ですか

- △教育・子育て関係▽
- ・予防接種
- ・教科書検定って何者？
- ・テレビゲーム
- ・なぜ、テレビはくだらない番組が多いのか
- ・週休二日に対する考え
- ・子どもの週末の過ごし方
- ・平日の過ごし方(学校以外)
- ・しつけについて
- ・子どもとのコミュニケーションの取り方
- ・子どもと友だちとの付き合い方
- △仕事▽
- ・再就職第二弾
- ・職業を持つている人の、子育てと自分の人生とのバランスを聞いてみたい
- ・在宅ワーク

△自分自身、趣味▽

- ・生き甲斐
- ・自分自身を変えた出会い(本、人、出来事)
- ・お勧めの本、映画、音楽等
- ・自分が夢中になっている趣味
- ・時間の使い方
- △家関係▽
- ・老後(義親、親、自分たち)
- ・義理、実のきょうだいとの付き合い
- ・自分の両親と夫、夫の両親と自分との関係
- ・家問題(跡取、干渉、同居等)
- △健康・食生活▽
- ・更年期
- ・心、体の悩み
- ・女性の病気
- ・食の安全性
- △その他▽
- ・友だち
- ・主婦の恋愛
- ・結婚後の恋愛観
- ・婚姻外のセックス
- ・ドメスティック・バイオレンス
- ・アダルトチルドレン

9-2. あなたが是非特集したいテーマは

- △教育・子育て▽
- ・子どもに本音で受けさせたい教育とは？
- ・生きていくのに必要な教育って何でしょう
- ・海外での会員の方たちの子育て・学校問題
- ・ママ友だちの見つけ方、付き合い方
- ・自主保育(自主幼稚園)
- ・預け合い



△その他▽

- ・夫が単身赴任かも。その時、家族はどうしたらいい？
- ・母親ではなく、自分自身、一個人としての将来、何をしていきたいか
- ・以前にもテーマになった「十年後の私」
- ・大人の女性のADHD(編集者註：注意欠損多動性障害)
- ・どうやったら戦争を止められるか
- ・臓器移植

10. 今後あなたがあんふあんでやってみたいこと、できるといいなあとと思うこと

- ・お茶会
- ・飲み会、食事会
- ・預けあい
- ・グループ活動
- ・会員を増やす
- ・子育てひろばトライアル
- ・他のサークルとの交流
- ・お花見
- ・映画の品評会
- ・同じ趣味を持つ人たちの集い
- ・近隣の会員と会う
- ・会報作り
- ・事務局のお手伝い
- ・ワープロ打ち
- ・子どもへの手渡したいもののリストアップ
- ・お産本のお披露目パーティ
- ・勉強会、講座、読書会
- ・講演会
- ・小学校の子どもを持つ親の会

△会員増に向けて▽  
 まずは近くの会員が増えないと何も出来ないで増やしたい。地元公民館等に会報を置かせてもらう

自分で協力できることがあればぜひ参加したいという方もいれば、今は自分の生活で一杯で、あんふぁんては読むだけになりそうという方もいます。

また、お子さんが大きくなったら、日帰りでもイベントには是非参加したいという方もいました。

☆まとめ担当者から

来期案アンケートの集計をすることになり過去五、六年分の来期案アンケートのまとめを読んでみました。会員の減少とアンケート回答が少なくなっているのに驚きました。回答の中には、びっしりと書き込んでくださった方が何人もいました。

あんふぁんてでのつながりをこれから大事にしていきたく思っている会員ばかりです。

入会時に送られてくる近隣の会員名簿が声かけへの大きなきっかけになっているようです。近くの会員と会ってみたい！という方は積極的にどんどん声をかけてみてください！  
 (杉下)

11. あなたはインターネットであんふぁんてのホームページを見たことがありますか？

- ・ある 14
- ・ない 15

17. 2001年12月号の報告にもあるように、毎年二十万以上の赤字が続いています。経済的大ピンチに、よいアイデアありませんか

- ・会報の発行回数を減らす 2
- ・会費の値上げ 3
- ・本を一冊でも多く売る 2
- ・宣伝
- ・メディアにとりあげてもらおう
- ・保健センターや女性センターなどに、PR用チラシや見本誌をもっていく。これを各会員が積極的に行う。
- ・会員からカンパをつくる 4
- ・寄付を募る(お年玉の切手シート、懸賞で当たった図書券など) 2
- ・フリーマーケットをする 5
- ・一人一冊ぐらいお産本など本を全員が買うようにチラシで呼びかける(強制ではない)
- ・サロン形式のミニコンサート、ミニパーティで参加費を出してもらいプールしておく
- ・講師をまねいて(会員の中に色々出来る方がいたらつしやるはず)講座を有料で行う
- ・大道芸の仕事がありましたらマジックとつてもいいですよ
- ・会員やめないでキャンペーン
- ・「あんふぁんて」をリニューアル。若いお母さんだけでなく、中年の女性も入れるような会に(中年女性の雑誌載せてもらう等)
- ・会員を広く募集(会員各地の区報などに)
- ・イベント(講座・花見・講演会・勉強会など)を行い会費収入を出す
- ・NPOに申請する
- ・広告を載せる

12. あると答えた方... 感想を聞かせて下さい

(印象薄い等 4)

・忘れた  
 ・よく見なかった(メールアドレスをさがすためだけにみた)  
 ・最近見たことがないので、何とも言えない印象がうすい。何度も見ようと思わない

「みられない?!」  
 ・パスワードがわからず、会員ページに入れませんでしたが。※パスワードは特に要らないはずですが、なぜです。(担当者註)

(よかった 7)

・リンク先がいい  
 ・見やすくなった  
 ・講座の写真などのついで、雰囲気伝わっている。リニューアルされていてよかった  
 ・中身が濃そうと思った  
 ・美しくまとまっている  
 ・立派!!

(関わりたい!)

・完成度の高いページ作りをめざしたい

13. あなたはホームページのデザインや内容作成作業をやるスタッフになれますか?

- ・ぜひやりたい 1
- ・やってみてもよい 6
- ・今はできないが興味はある 0
- ・やれない 20

☆まとめ担当者から

アンケートに答えてくれているだけあって結構積極的な印象をもちました。しかし、見たことのある名前が多く、他の人はどうしたのかな? 残念です。赤字対策は、それぞれが意識していくことが重要な気がしました。いい解決策につながるとういのです。  
 (中廣)

18. お産本完成しました!ぜひPRをご協力いただきたいと思えます。手伝える項目は?

- ・ポスターがはれる 17
- ・チラシが配れる 3
- (保育園、幼稚園、産院、親子クラブ、児童館、子育て支援センター、保健センター)
- ・購入出来る 5
- (もう少ししたら購入出来る 4)

19. 本をPRするのになにかよいアイデアありませんか?

- ・マスコミに取り上げてもらう 6
- ・生協の書籍購入取扱誌にのせてもらう 2
- ・NHKの育児情報番組「すくすくネットワーク」で取り上げてもらえないか
- ・見本誌を置かせてもらう(産婦人科、病院、保健所、書店など)
- ・チラシを配布する(学校などで)
- ・図書館にPR、購入してもらう
- ・女性センターの「まつり」などに参加してPRする
- ・母親学級などでPRする

14. あんふぁんての活動で、来年度できそうなことは?

- ・会報のイラスト 1
- ・原稿の清書ワープロ打ち 7
- ・編集レイアウト 2
- ・発送作業(事務局) 5
- ・切手、住所シール貼り、スタンプ押し 15
- ・イベントの企画・実行 3
- ・取材、特派員 2
- ・あんふぁんてのチラシ作り、配布 4
- ・その他 2

15. スタッフとして参加できますか?

- ・やりたい 2
- ・興味はある 11
- ・ある期間ならできる 3
- ・出来ない 4

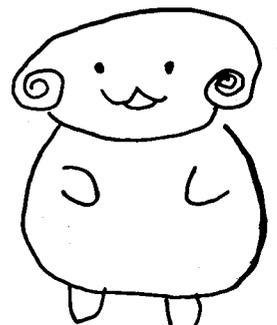
16. あんふぁんての会員を増やすため、なにかいいアイデアをぜひ教えてください

- ・新聞、ネット、雑誌、テレビ、児童館等で宣伝に力をいれる 9
- ・お産本で宣伝 6
- ・子育て講座・講演(保育付きで子連れもOK)を行って会員を募集する
- ・育児トリアルをもっと多くの地域でやる
- ・集まれる企画を増やす
- ・やめた人へアンケートをとってみる

☆まとめ担当者から

昨年の交流会で話合ったことが、この一年間にどのような実を結んだかということが確認しておく必要があるように思います。会員数も少しだけ増加しているようです。300名を超える人が何らかの形であんふぁんてを必要としているわけで、財政難を乗り切つて活動が続くように願っています。

とはいえ、自分に何が出来るかという点、アイデアを出し実行するまでのエネルギーがないのが実態です。お任せの企画に乗って動くことは出来るけれど、企画からは難しいという会員は多いと思います。かかわりたい気持ちがあるのに行動に結びつけられない会員の気持ちを、何かのアクションを起こすことにもつと結びつけていきたいのになと思えます。(高橋)



【今年の交流会は】

- 8月28日(水) 10時~12時半 (保育付き)
- エポック10(池袋駅隣メトロポリタンプラザ10階)にて
- ★ランチタイムの後、1時半から座談会(保育付き・P12参照)もあります。

★参加希望者は手紙かFAXに住所・氏名(子連れの場合は子どもの氏名・年令も)を明記し、8月22日までに事務局へ。大人のみなら当日飛び入り大歓迎。お弁当は地下の食品売り場でも買えます。

★これからのあんふぁんてを決める大切な会です。多くの人の参加を待っています。当日はこの会報を持ってきてください。

【交流会で

話し合いたいこと】

※アンケート返答しそこなった人、今号掲載のアンケート集計・まとめや交流会たき台案を読んで意見のある人、交流会に参加できない人は、ぜひFAXや手紙をください。

- ① 会の代表のw制化
- ② ホームページの充実化



あんふぁんての

今後と私

世間の流れとは違いかもしれないけれど

武蔵野市

会員数が減っていますね。私は自分にはあんふぁんての雰囲気があると思うけれど、世間の流れはそうではないということなのでしょう。もっと「情報」のようなものを、育児サークルに求めているのでしょうか。それとも、子育てを終えた人たちが離れていけるのでしょうか。

盛岡から転居する前に、あちらで会員を増やしたいと思っていただけ、結局ダメでした。ごめんなさい。

それでも、全国に三百名近くの会員がいるというのすごいことだと思います。世の中の「はやり」にあまりとらわれないで、子どもも大事だけど自分も大事と言う部分を買いたいと思います。そういうところにググッとひかれる人は確かにいると思います。

- ③ 会員減による経費不足の経済回復化
- ④ 『お産本』の効果的な販売・配布
- ⑤ なまコミュニケーションを大切に！

② 次今年度の活動や状況についての報告や分析・意見交換です

- ① 各個人の近況報告(つまり自己紹介)
- ② グループの活動について
- ③ 会報や編集について
- ④ イベント参加や広報活動について
- ⑤ 事務局およびスタッフ関係
- ⑥ 最近の会員の様子や同世代女性の特長、社会全般の変化などについて

④ 『お産本』を改めて入会してくる人が増える(はず)！だがまだその反応はない)ので、始めの歩的な、ゆっくりにペースが必要。人間関係づくりが不得意、あるいは濃密な関係を知らなかったり避けたり、また、指示待ちという受身の傾向も見うけられ、そのへんの対応策も考える必要があるのではないか。

⑤ 来年は『あんふぁんて』創立30年目になるが、その意味合いや価値をどこに置くか。常に今いる人が動いてきたという点からは、今が大事、今も初心。きのう新聞で呼びかけたばかりという姿勢になれるか。29年の会員と昨日新入会の人とはたして対等か。30周年記念イベントをといて声もあるが...

① 『あんふぁんて』とは何かを明確にしてい

② 活動の形にはきまりがないことを、もっと打ち出す。編集を担当したり、集まりやグループに参加したりしなければ、何もして

③ 活動の形にはきまりがないことを、もっと打ち出す。編集を担当したり、集まりやグループに参加したりしなければ、何もして

変わらないでほしい

習志野市

会員が自由に活動をする、間口の広いあんふぁんてのあり方自体、存続が難しくなっている原因なのかもしれないと思念です。身の回りを見ても、自主活動のグループは、かなりコンパクトな目標や活動内容のものでないと、なかなか人が集まらないようです。でも、この緩やかさがあんふぁんてのいいところなので変わらないでほしいと思います。

出会えて良かった

尾花市

あんふぁんてと出会えて本当に良かったと思っています。また落ち着いたら、手紙を書けたらいいなあと思います。

これからもよろしく

横浜市

今後とも、お付き合いさせていただきたいです。よろしくお願ひします。

参加をきっかけに

見えてくるもの

堺市

昨年末、会報のスタッフをしたことをきっかけに、あんふぁんてに対する私自身の姿勢が少し変わってきました。今まではただ読むだけだったり、読まない(会報の封筒すら開

③ ただし、『あんふぁんて』を志しただけは失わずに。そのエネルギーや思い・悩みをなにかのかたちで伝えてくれれば、やれる人がやるといえるのが『あんふぁんて』流。

④ 特にこれからは『お産本』を読んで入会してくる人が増える(はず)！だがまだその反応はない)ので、始めの歩的な、ゆっくりにペースが必要。人間関係づくりが不得意、あるいは濃密な関係を知らなかったり避けたり、また、指示待ちという受身の傾向も見うけられ、そのへんの対応策も考える必要があるのではないか。

⑤ 来年は『あんふぁんて』創立30年目になるが、その意味合いや価値をどこに置くか。常に今いる人が動いてきたという点からは、今が大事、今も初心。きのう新聞で呼びかけたばかりという姿勢になれるか。29年の会員と昨日新入会の人とはたして対等か。30周年記念イベントをといて声もあるが...



(古知)

けない)時期もあったのですが、最近では気持ちだけでも積極的に(なかなか行動が伴わないけれど)なってきたように思います。

② 会員が随分少なくなってきたらどうですか。大阪周辺でも、最近の会員リストからお馴染みの方々の名前が消えていて、驚きました。数が問題ではないかもしれないけれど、でも、ここまで減ってしまうと寂しいものを感じます。

今思えば、会員数が増えたと沢山だった頃、(あんふぁんて大阪ももっと活発だった頃)に私自身も、もっと前向きにかかわっていられば...と、後悔しています。どうして、あの時、そうできなかったのでしょうか。今、あんふぁんてに対して一生懸命な気持ちになっている自分からは、昔の私が歯がゆくでしょうがない感じがします。

まあ、過去のことをいくら悔いてみても仕方がないので、今の私に出来ることをがんばってみようと思っています。どれだけのことが出来るかはわからないけれど、何もしないでいるよりはいいかなと思っています。

何か具体的な形になってきたら、また、お便りで報告させていただきます。関西方面の皆様、そのうちお声をかけさせていただきます。これもあるかと思いますが、その時は驚かないで下さいね。





近ごろいろいろ考えます  
練馬区

大道芸の仕事がないと不安になります。私の芸はお呼びではないのかしらとか、世の中に忘れ去られてしまったのかしらとか。

その間、生命保険の仕事をやった。その間は、十九年以上もやっていた。忙しく時間ばかりとられる割に、もうからない。五十二才になってしまっただけで、少々あせるけれど、まーいっか。

本当は、こんなこと言うともみんなにソッポを向かれそうでコワイんだけど、この頃フェミニズムと言う言葉がクライになってきました。男女平等だからと男女混合の名簿を使う小学校が現れたりとか、やたら女が女がと叫ぶ田嶋陽子が醜態を見せて来たり（テレビ局もやたらウルサイオバサンを必要としているところにおあつらえ向きで乗せられているとしか思えないが）とか、有事法制という、みんな同じ言葉で軍国主義への逆戻りだとかアメリカへの従属だとかヒステリックに叫ぶだけ。

「ちょっと待って、もうちょっと冷静に過去が見えないの？」「人の言葉をうのみにしないで、いろんな角度から見ようよ」と思う今日このごろです。



新聞記事に疑問  
練馬区

普段は読まない新聞の「人生案内」ですが、「友達がおかしい子育て中の母」と言うタイトルが目にとまり、読んでみました。

「昔から友だち作りは苦手だったが、出産後子どものために同じ年ごろの子どものいる母親の友人がどうしてもほしくなった。でも、近くの人に声をかけたとしても、友だちと一緒に来ていたり、グループでいる人たちには声がかけれない。どうしたらいいでしょう」という内容でした。

私には、質問した方の気持ちが自分自身と重なって、すごくよくわかりました。ところが回答は…と見ると、年配らしい男性作家からの「まず、勉強したり教養を身につけて、自分を作って…」という内容なのです。

子育て中って、「今誰かに話したい」「今この子どものことを聞きたい」との思いが強いと思うのに、この回答内容では先が長すぎて、せっかく投稿したこの女性が気の毒だなあなんて思ってしまった。

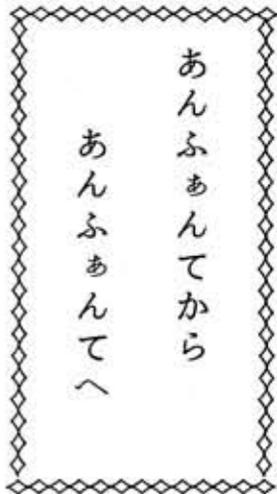
でも、そう思うのは私だけで、多くの人がこの回答した方と同じ意見なのでしょう。後日、こんな回答では今悩んでいる人の助けにはならないと思ひ、この新聞に投書しましたが、新聞社からは何の連絡もありません。

事務局メモ

8月26日(月) ミーティング (事務局)  
8月28日(水) 来期案交流会 (エポック10)  
9月11日(水) トライアル (エポック10)  
9月30日(月) ミーティング (事務局)  
10月7日(月) 10月号発送作業 (事務局)  
\*ミーティング・発送共子連れ可、弁当持参。  
参加希望者は事前に事務局まで連絡を。それ以外の催しは、各担当者まで問い合わせを。  
●あんふぁんては会費のみで運営している会です。会費の支払いがまだの人は、至急振り込みをお願いいたします。会費が切れても、本人からの連絡がないと、退会や休会の措置が取れません。休・退会や転居の際は、事務局まで連絡ください。

事務局から

●事務局夏休みは8月8日(木)～22日(木)の間の事故の連絡は封書でお願いします。  
●先月号に同封したアンケート「あなたはよその子の面倒を見られますか？」の特集編集に困ってくださる人募集しています。また、お便りで近況などもどんどんお知らせください。  
●会員の野本さんの紹介で、杉並区西荻窪のホビット村学校の中にある「ナワ・ブラサード書店」にも「お産サイドブックII」をおいでしてもらいました。クレヨンハウスと模範舎にもあるので、近くの人は買いに行ってみてね。  
●7月末の会員数は310名です。



来期案アンケートのお便りから

自由な時間が増えた?

北区

子どもが幼稚園に入りました。自由な時間が少しづつ増えたのは嬉しいけれど、幼稚園の関係のことなど、かえって縛られる時間も増えてしまいました。

状況はどんどん変わります

豊島区

あんふぁんてに入会したとき、十ヶ月だった長女もいまや小学二年生。そして、さらに二人の娘が生まれ、三人の子持ちとなり状況がどんどん変わってきています。下の子も三才間近でだいぶ楽になってきました。

転機にきているのかも

岩国市

下の息子が入園しました。上の息子のとき

のようになぜか心が晴れ晴れしないのはなぜなんだろうと不思議です。重度のアレルギーの息子の状態が急変して、いつお呼び出しがかかるか見当もつかないからだろうか？でもそれは、この先、一生ついて回ることなんだけどもうすぐ四十才(後二年半あるけれど)、労働市場のピークは過ぎ、「大きくなったら何でもなれる」トシでもないからだろうか？もしくは何かになっても旬の時期は本当のところ短いよなあ。職場復帰をあきらめ早十年近くになると、人間つまるところ、毎日の生活を大事にするのが大事なのかもしれないなあ(大病して自宅療養している人や、八十才、九十才のご老人を見ているとさらに)と思ったりもします。

フルタイムで働いていた頃、仕事が半日しか入っていない(残り半日は趣味に使っている)先輩を見るとよだれが出るほど羨ましかったのを覚えているので、フルタイムも幸せかどうかかわからないのですが、何だかわからないけれども転機にきているってコトよねと思ひ自分が本当に何をしたいのか考えてみようと思っています。

まとまった時間がとれません

南安曇郡

長男がLD(学習障害)、長女が広汎性発達障害ということで定期的に病院に通院し、長女は母子通園施設にほぼ毎日通っています。長女のほうで時間がかかりとられるので、自分のやろうと思うことがほとんど出来ません。



「お産サイドブックII」を私の知り合いの大学の講師をしている女性にお見せしたら、「妊娠中の不安やトラブル」や「生まれた赤ちゃんに何かあった時」の項目のところに、いたく感動していました。人生、何かあるかわからないし、出産もすべてHAPPYとばかりはいかないし、予備知識として知っておくことは、孤独な子育てをしないために必要だと思ひます。さすが、あんふぁんてのお産本スタッフ！と感心しました。

助産婦さんと、看護婦さんと、保健婦さんなどいわゆる子育てのプロフェッショナルと世間では言われている人々が、本当は、なりたてママの出産や育児や日常生活に、とっても大きな不安を与えてしまふ事実を読者のみんなに知らせてくれて、私はほっとしています。良い本をありがとうございます。

「お産サイドブックII」を 知人に勧めて

豊島区

情報コーナー

★「母親同士の子どもを挟んだ人間関係について」来期案決定交流会後座談会をします

何年か前、東京都文京区で音羽事件と表される母親同士の関係の行き詰まりから幼い子どもが殺されてしまった事がありました。少子化の現代、子どもにとっての友達はともほしいけれど、その子ども達を挟んだ母親同士の関係はとかくしんどくなりがちです。一体何がしんどくて、それはなぜでしょう？座談会では、音羽事件の傍聴記録の一部を資料としてそれを元に話し合いを考えていきます。ぜひ、一緒に考えていきませんか？

日時 8月28日(水) 午後1時半～4時  
場所 エポック10 保育室

連絡先 あんふぁんて事務局 音羽事件を考える会

★子育て広場トリアル

会員同士、またはそれ以外でも親も子どもと一緒に遊んだり、何かについてじっくり話したり、ひとりでお出かけしたりと、やりたいことができる場としてあります。ぜひ参加して

日時 9月11日(水) 10時～2時 エポック10

(池袋駅隣メトロポリタンプラザ10階)

保育室にて \*子連れの方は15分前集合

3時までタウンワーク報告と引継ぎ

Aコース・子どもと一緒に遊ぶ

(保育経験者と一緒に自分の子どももよその

子どもと一緒に遊んだりおしゃべりしよう)

Bコース・子どもと離れてしゃべりB A(場

毎回テーマを決めて大人だけで話をします。ACワークショップや座談会の時もあり。

Cコース・子どもを預けてタウンワーク

「子どもと離れて行きたいところ」にGO!

費用・資料・保険代(大人一人500円)

保育・子ども一人200円(保育カード・保

険証・子どもの昼食・着替えが必要)

申込締切 9月2日(月)まで事務局へ。保

育定員7名\*初回はAコースから。Bコース

は大人のみの参加歓迎。

★ももいろさんご会公演『法王庁の遊戯法』

子育て中の母親の為に演劇ワークショップから始まったももいろさんご会。子どもを持つ自由への苦悩をオギノ式誕生の苦悩と共に私たちがだからこそ分かる事、できる事を探します。昼公演は子どもOK! (子どもが騒いでも大丈夫) オムツ換え/授乳スペースあり

日時 10月18日(金) 午後1時・7時(2回)

10月19日(土) 午後7時 (1回)

10月20日(日) 午後2時 (1回)

場所 アトリエたるま座(荻窪駅南口徒歩5分)

★千葉の会員・大山からのお知らせです

私の勤務先(不動産関連の専門誌を発行)

でパート社員を募集しています。

★勤務地・飯田橋 ◆仕事内容・①事務全般

②編集補助 ◆時間9時～4時週4日(応相談)

◆時給・850円/問合せ先

ビルマネージメントジャーナル社

※連絡する際「あんふぁんて会報を見て」と伝えてください。

あんふぁんてホームページアドレス <http://>

第281号 (毎月1回5日発行)  
2002年8月5日発行  
(1975年7月26日初刊発行)

あんふぁんて 8・9月合併号

発行人 /  
発行所 / あんふぁんて出版部

電 (平日12時～2時それ以外FAX)  
定価 / 500円  
振替口座 /  
加入者名 / あんふぁんての会

! <新事務局の地図>

☆当会について詳細を知りたい場合、封書に〒・住所・氏名・☎を明記し、切手四百円分(なるべく少額切手)を送って下さい。入会希望の場合はなるべく会費六ヶ月分(三千円)以上まとめて、郵便局の振替口座に払込んで下さい。

©本誌掲載記事の無断転載を禁じます。